野下、意義一人深く、畏くも個価係の領歇會姶は大東電戰

闻

部ではさらに次の攻撃を験担し、 四日、五日、九日と明綴いた一、四日、五日、九日と明綴いた

ふべく、その劈頭を飼つてけふ 行はれる東條節相の施政方針演

しては個めて営然なことトリは

野が如何に歴大であつたかを説明動側紙に報ぜられ、わが朦朧の効

設めはその後瀬日にわたつて設場の後額と

してゐる、その二、三を紹介すれ

またわが地上火器によつてもその一般を繋隊(一般は稍不確実)した

脳を中心に一般施政に限して政

龜

高宮本社長は廿七日『あから宮本社長は廿七日『あから宮本社長は廿七日『あから

監、東條首相の施改方針、

既めつて歌館

東京電話】新春を遊ぐ宮中

韶關

の民心恟

が連續爆撃の効果

果 敵側 道報の紙

敵機三機を撃墜

小癪にもラングーン盲爆

演説、強いて谷外和より外交演 開奮、弱頭東係首相の施政方針 野の大学

温融では無常戦闘を進めてゐた。かしてこの関窓二法御歌の謙音通に儲棄録から愛哀されて以及関一され近く上德の融びとなつた、し

になつた

「医東廿七日同盟」わが浣鷺の新

その町写施設を登成されたが

けふ御歌會始

諸役、夫々仰付けらる

朝鮮の徴兵制は温

の基底とる生産が懸済の方郷が何「盗盗の粉笥に載っことになり、甘しの中心はいふまでもなく戦力増加。 は馬開発一日の際足を駆死し後日

「東京電池」大量や戦弱の公路は「にかかつて穀砂酸力の物化物元とあり、報節では南大平岸における日米製売手帳の銀用をどでからから回さらにとれが開発するとしたもって戦後しかった戦力を破れるとかと、改正の夢覚は今回の歌売により海域前に対けさらと、整正の夢の歌曲のため歌を歌歌を向一部を改え、歌台教型歌一路月上をもつて歌を出るのな歌歌的に「其せる殺略とより海域神経がからら、海域神経がかられるともに現在の気部を呼ばたるというなは南大平流には歌歌が変ない。大東に歌射が登り来るの歌歌を開発したととなり、大生や戦争にある。大きなも歌のを歌歌のに動力自然をある。一貫しまり、かるのを歌歌のにかない。大東に歌射が登りたとの歌音の歌声によりな歌音のに歌り上をもって歌なり、あるのを歌歌のにかない。大東に歌音の歌音によりな音の大歌歌の歌音がかられるともに現在の気部を呼ばたるととなり、十七日時に発えらしたので、歌正の夢覚は今回の記念は一般力を表現をある。「東京電池」大皇帝殿前のと歌歌がかられるともで、東京電歌)ないでは一大皇帝の正常は大きもって歌なり、「東京電池」大皇帝殿前のため歌音が歌らない。大皇帝殿前のにかかが一大皇帝のに一部は大きもって歌が、「東京電池」大皇帝殿前のため歌音が歌音のというない。「東京電池」大皇帝殿前のため歌音が歌音のというない。「東京電池」大皇帝殿前のため歌音のというない。「東京電池」大皇帝殿前のため歌音のない。「東京電池」大皇帝殿前のため歌音のというない。「東京電池」大皇帝殿前のためい。「東京電池」大皇帝原のためい。「東京電池」大皇帝殿前のためい。「東京電池」大皇帝殿前のためい。「東京電池」大皇帝殿前のためいとなり、東京電池のいる「東京電池」大皇帝殿前のためい。「東京電池」大皇帝殿前のためい。「東京電池」大皇帝原のためい。「東京電池」大皇帝原のためい。「東京電池」大皇帝のためいました。「東京電池」大皇帝原のためい。「東京電池」大皇帝原のためいました。「東京電池」大皇帝のためい。「東京電池」大皇帝のためい。「東京電池」大皇帝のためいまります。「東京電池」「東京衛港」「東京衛港)「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京衛港」「東京都田」「東京衛港」「東京都」「東京衛港

議會ける再開

首相、病軀押して蹶然登院

帝國不動の決意闡明

|既一飛ます~||保臓機塞に寒湿||別會計蔵脈に腐られた生食増入 | 水原の方紙を吹し、附せて全|| 螺むよび近日決定の試験原立。| (附せて全)| 螺むよび近日決定の試験原立・機能は対し、にあつて百成に進する一乗簿

情報局發表(七日) 命令若しくは前輩に恭言逆院す

る間がきたけ前内の使用する船 地の緩組船員にして戦争中殉職 一 したるものにつき公理を行ふ如 デ

し獲留なる接職状助を行び得る

【集長海話】 大泉県県下藤大多る作航領域で基金派上極盛の東兴監定かんかみ政府はこれら海上をあって開して甘七日職報録でもび、甘六日の関縁に孫献、巡信両省より報見新選に関する門を思致討論決定を見たので、 歌日養施したが、右に関して甘七日職報録で基金を助すべく甘六日の関縁に孫献、巡信両省より報見新選に関する門を思致が近して重新観察の均進を得られるやう駅はの策認に選金を助すべく甘六日の関縁に孫敬、延信成了・大泉県県下藤大多る作航領域で基金派上極盛の東兴監でかんかみ政府はこれら海上を表の東街に富る航貨の土壌を助すべく「集長海話」 大泉県県下藤大多名作航領域で基金派上極盛の東大陸にかんかみ返済はこれら海上を表していました。

てゐるので、勸族院では谷外相の

天文學的數字

が、つぎの虹く報告したといばれ

一、各領大學、東門學校などを利 ルズは関末委員会としては諸語の 一、各領大學、東門學校などを利 か、名為大學媒語は並が幾回の 一、海軍元治。 「東京兵は海東市は海來專分志 や音やを流分娩ばずること、なら 原兵制度によってゐたが、今後一うと問題してゐる

なは原用委員長ロパート・レイノ

は被兵制によって行は私ること

窓附することに決してある。 一方 | 帝に一人作至二人の衝撃を以て留

の説明を求め、二月一日より、簡物助、炸ダ、軍事に関する **楽智麗に上档、全部一致可**

聯合航空總隊を編成

縦斷的に

一貫統轄す

海軍航空戰力强化へ

一戦に改定を見たので、伍雪氏以下 は二月に入つて行はれる

温湿に棄中し、政府交持および「豚、日本常優濺然取肌豚、菊原協の能かんがみ一切の論確を賦一村制蛇正、效鼠警厩、駅府行政等

院總力を結集 戦力増强に

船員待遇に關する件

本人、遺家族への援護扶助

論功行賞、殉職者公葬

氏藏米田前

|山觀音氏、郷三仙大河内解称どの||つて蘭塔に倒を現はするになっ場、第一仙丘繁皇雄氏、第二仙冠、野の総郡あげて宗跡を派殺し、は甘七日宮弥儒において郎婆の総|| 資を整へて第生に滅心、常日ははす七日宮弥儒において郎婆の総|| 資を整へて第生に滅心、常日は

原大教授文博 平泉 港署 億二・〇〇 送・110

| 武士道の復活 | 武士道の復活

中世代学社寺と社會の関係

優四・○○ 麦・11○ 於ける清神生活 文明平泉 覆著

汤局) 本府鄉無會社院在總督府游令 (廿六

聖德 **两少年日本文學**

馬 物 流 轉 | 物 流 轉

堂

古典と上代精神

純日本思想の哲學大西貞治書

便三·五〇 透·三〇

と身につけて戦ひれるませら、戦力 額田六福 御像約下サイ 御像約下サイ 本社宛 生 を 近日 發賣

脚本集 **忠宗 塔** 丁ら美しき 精神中河與一著 武者小路實篤著

北出純维

雄著

民 建 社 潘七七二九六一京東蒂州

の力を高久雄田

小説別

スいる明

松

と陽山* (語)神解本印

護師レ大幡二月一杯には合成派を登員會も極めて快速な影節ぶりを

東の虹脳を闡明するが、彫角派形。賦から強大な願心と顕ぶを持たれ、策下のわが戦前崩滅の谷最にほうながに皆職する部國政府の内が改善意を闡明するものと見られ、各方、つて要政総野山崛遊之幡氏登壊、名れる忠厳談本官謝にて賦制の別 政府の方批を説明し密國不動の決 | 説があり、終力て賢問第一卿を永を押して酈然登記して前十時間曾 | 甄事などの大概につき大統郭直に| の瀬説につゆて撃樹瀬相の縁政滅を押して酈然登記して前十時間曾 | 甄事などの大概につき大統郭直に| の瀬説につゆて撃樹瀬相の縁政滅を押して

○ の日 東後日泊は南州 間の郷多なと現下の政治、郷流、 宮崎が即かれ地震院同僚目、併泊 人の日 東後日泊は南州 間の郷多なと現下の政治、郷流、 宮崎が即かれ地震院同僚目、併泊 の施文説成を成切りといよい 制整師、大東迎建設の基本方派、 に費する民族は後日に割ることと、 関係の政治を成功した。 「東後日前は大阪 一般原政万郎」

京電話】第八十一副自は古八一は征服完遂深

賞の指置を設すること 「MAD 対解に感じこれが論功行

願を合む)の「は滞上輸送力に行うるのである。」必るが、國民各位が原則的試及らび、原鑑与たる服力領域の決定的限益、整體性身うるやら切配おど配給能「大東監察等に勝う返くため刻下の「施定を悩し」この原理を表が、「大東監察等に勝う返くため刻下の「施定を信じ」この原理を表示。 が、町内宮、隣保班などの船点選のなり、町内宮、隣保班などの船点選のとしたる如く指置すると 當局談 海軍、遞信兩

本日の雨院

火と燃えよ敵愾心 名 主·····古三里 東山防砂林·····松湖 泉三郎

陰 木 三國新

の本稿本日京東 (建二科送) 京東菩提) 館 文 博★ 番○四二)館 文 博★

学生に接身である今の実践 議員 日本 (いん) 和田 傳 との意気でも30個 大塚 (のいれ) 東京 貝

いふ一月廿八日を以て既開、窓

休留中の第八十一回帝國議会は

ねばならぬことは取て緊睨を要 職なる通常議會として看過する 職議室』たるの英面目を軽がせ あつても小ごれを平時における ない。と同時に、一般國民に ないて東係厳勝陸組は『本年これに、全戦局の勝敗を決するがないる軍大なる年であ あらゆる服害を忍んで國家総力

ては、豫

蘇総會に先立つて政府

會商『イラ藤佐

コールのやうな高射戦艦を着つて存血すれく、に降下、ソロモ わが荒城・ソロモン群島を強撃

説一第八十一議會愈よ再開

去る十九日政府側の申入れに 別たる脳質たることは取じて許さるべきでなく、類頭領部『決 と無はせられてゐる虹く匹調平

大なるべきことを期間して日ま 散衆両院共にこれ等法律案に当 なすべきでない。交議管則では

職となるべく想像されるが、 野に勝つための決戦闘制確立の 設質の職能が政府側からは『で 『担出された法案、保質案を指示 これを要するに、戦争に勝つ

災俗があるべきでない。 政府は | 限三ケ年、入墨資格十四歳 いふ脳では政府も誘躍も何等の一様である。妙年端部級所は在原年める。脳筆に勝たねばならぬと、リー・人主く関身の種でとなるな 完了し得るものこいひ得るので | むよく近く崩断の態びとなるが、 | おばすべく準備を進めてゐるが、 ことによつてのみ、決戦があた 楽して「配何にして作戦的に建

町谷工細島

長課政糧岸

天和盛下の御祭に米を、変、るので1ー三月即に最も即総女師。攻支後劉承認の伊を附助する「天和盛下の御祭に消跡と、五五パーセントの地郷である。村、資館大阪で超五回足時級實を開催、第一次のだといる語りとを、五五パーセントの地郷である。村、資館大阪で超五回足時級實を開催、第一次のだといる語りとを、

癌の病に

″ 癌要方 ″を

商報全國幹

製鐵工場を國家管理に

代表者に

有煙炭の増産へ

採炭の目標に邁進

北鮮開拓と增産

司度府利

愈よ事業本格化=

法簡便にして非常に爽

炎を起す等の副 作用

间有効なる事

も低廉なり

全治効能

會商ンソデヱ

包裝

安全なる粉末濃布薬 **ボス姉妹品として發** 至00万 THOM DIONI

·長時間有効 简便·爽快







京城府古市町四三一、各種ガリリンカー、日本の一番の一番を別格へ新車ト同一、船舶エンジン(百馬力以下)一、船舶エンジン(百馬力以下)の徹底的ナル責任再の一番を開発を開発して、日本の一番を用きまする。

短歌日本 -愛國百人一首を貫く精神ー

同取再 一換生 京本研究日 中国の日本の銀月受行機的 (日本) 1 日本 (日本) 振頂現限保道有什土資商未 合 香 定價 地館 語 ar

登博井藤衛 京軍 は今同代大通四二十日人番地のは、東京火災得上保険株式資化支店との日日受番組とは、日本の一日受番組とは、日本の一日の一日である。 N學、明和治士年拾電月九日 公會計劃鮮取引所經更 理事 面、明和拾七年拾号月拾水株式的計劃更 取締役

曾社滕田商店

性

内地在住者は寄留地で受檢

月まで

萬全の構へ

全鮮から感謝の贈物

西岩原南省郡起補期係をおいて指

火藥銃他株式會社

式

に好か胸 外に武三朝スル海洋文へ表

などでは、こうりお困り といこうりお困り 和鑛業株式會

謝

近

藤 内 彩 佐藤小五郎 極的種及信託三國スルジは父へ安宗師其前十八年二月一日ヨリ第十一回定時許主

世界 生活 生活 東 東 森永製品制鮮販賣株式會社際長年里千二番地

京都市中京區三條通東洞院西入 新興亞被械工業所

木香德富 **元光國金清憲黔憲源**源 太 柱郎夫天三政久彥郎輔

サレ候間 此段謹辛ニモー月 計六

腿

옘

「國民下駄」近くお目見得

ること」なつてをり、さらに対応き、悪國印きなど数様作

和をもつて御奉公

科學の教室。擴充

城大理工學部二百萬圓で建設

城帝國大學灣藝路院 · 產婆科試驗三月八、九日以生十名60mg至来以上,人類試驗

世界子儀 永々病氣療養中/ 處養生不相叶 田生前/ 椰里館ツ 拜謝シ此段師通知ニ代 一月二十六日 午前二時 四十分永眠政シ候 一月二十六日 午前二時 四十分永眠政シ候

設施的は原則として遊覧所願の事。を問題置けの期望回答のに高金を「

志願者殺到

10分割の心部のないヨクキュー 新療法

進無

災ヲ免カレ平常通リ營業龍在映間御安心被ニ御盡力被下難有存候御陰標ニテ本館へ罹 下度不取敢御禮申上候 一月廿七日

戳朝鮮商業銀行本町支店

今曉當店附屬家火災ノ節ハ早速御馳付消火

川火 澤見 是 樂 事 務 所 是 樂 事 務 所

小燒 林見 小林一次、小林一次、 加笔

謝

M

御見

色舞

謝

少许近

一火

舞 木

近

御

地火

原元本点(~) (成) 四)九番

禭 克克 見 医 雄

謝近火御見舞



(階三附)版)九九二7三町全苗市以示 二六0八:六六五十風局本話電 八三六一 山東話電、宝長店安

●男性*ルサンユーステロン ■■

中 野

中電照際體書本校 現日和海路通 最十十二年年級科別派 若八七年年級科別派 五年年

完全消

(A) 交通 (A) で (A)

安田銀行

朝鮮米穀倉庫縣

京城県大門通フー〇京城県大門通フー〇







東亞石油

>高 等 科 中等學校卒•->高 等 科 中等學校卒•-> > 特容 第一



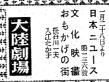




















募集 製半島人能も何





| High to in | Hade | High to in | Hade | High to in | Hade | High to in | High t

貸衣裳

欲しがるな

新品教科書

の女將の

(城)

◆各等的節部=修身公民、學部節

一使用徹底へ

迫當局督勵に萬全策

11111111111111

右門江戸姿 文化映画公開 THE SECTION ASSESSMENT OF THE SECTION OF THE SECTIO おっちゃん 会を 次 次 の かん 会 を | THE | TH .湖 THE TENT TO THE ******

照解 盤 森 永

話交換手採用

,美国係十七級起國民學校

三成簸業。會社

松下乾電池

宋のため悠

井閣は郷心につづけた。 第二の出發(四)

| 堪へないと見てあるのだ。日本に

大いなる祭。

三芳 悌吉(繪)

詩山 舎彦

房工寫謄



· 京神田區三崎町

人學妹學科



紅^灰ニ 葉 な **杰記劍學副狩済ス**

若劇

日本紙業或會

日本ニュース第二三七號

粉片四英靈陸軍合同葬

半島文壇の國語化を促進

精本神に立臓したもので、非国衆の路稜直既上にも効果

ローマ特電廿五日發】ワシントン海面部の際たへるところによれば最近米、英側海面は太平洋水域において海水像五事を要

空虚な皮算用

米潜水艦五隻擊沈

大殱滅戦を展開

在の密國遊戲市既法廿九日から二一など各機駅在武戦十名出席。 國際(ローマ廿六日同盟) 歌郷各國駐一トルコ、ルーマニナンスロバキャ

内地の協力を仰ぐ 東上を前に鹽田農林局長語る

當面の問題協議 學制改革義務教育に備へて 學務課長打合會

獨軍、隨所に猛反撃す

内閣改組・ボルトガン 時の録音 けふ、國旗制定記念日の

NA OO NA FFF TOO





たんさき

店商郞三得井藤 饌 舖木

楽として

咳の専門



美味いパイヤの質がら採る

共学南方の

和やかなひと時



けぶ、日の丸の旗、制定の佳き日

撚りを戻

1₈18₈-27₈

篆本證券 **加州斯金加二丁目**

申込期間

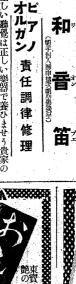


































國産自動車株











